

4-1 作業者の行動データを自動取得し、分析するツール

- 作業者個々の動き（掘削、土砂運搬、配管、待機など）を密着スーツ、AIカメラなどで自動取得し、分析するツール

- 現場作業の運用効率化策を立案・推進していくためには、各作業の所用時間を定量分析することが重要だが、現状で測定者が現場に常駐し、ストップウォッチ等で各作業の所要時間を計測しており負担が大きい
- 上記の定量分析を無人化や効率化するツール（カメラ、ボディースーツなど）を導入したい

要求仕様

- 掘削、土砂運搬、配管などの大くりの作業種別ごとの作業時間を自動で集計できること

提案者にとっての機会

- 試作発注
- デモ・トライアル
- 情報交換

現時点で求める技術の完成度

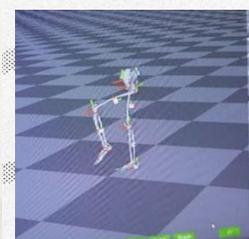
- 実用化済み（他業界などで実績あり）
- 実証済み（ほぼ完成品）
- 要素技術確立済み（これから商品化）



図1 360度カメラ※1



図2 ボディースーツ※2



開発スケジュール

提案から1年以内

想定されるビジネス規模

数十現場での分析に活用予定

※1 : <https://www.ratocsystems.com/iecame/lineup/> ※2 : <https://emirat.jp/special/16940/>